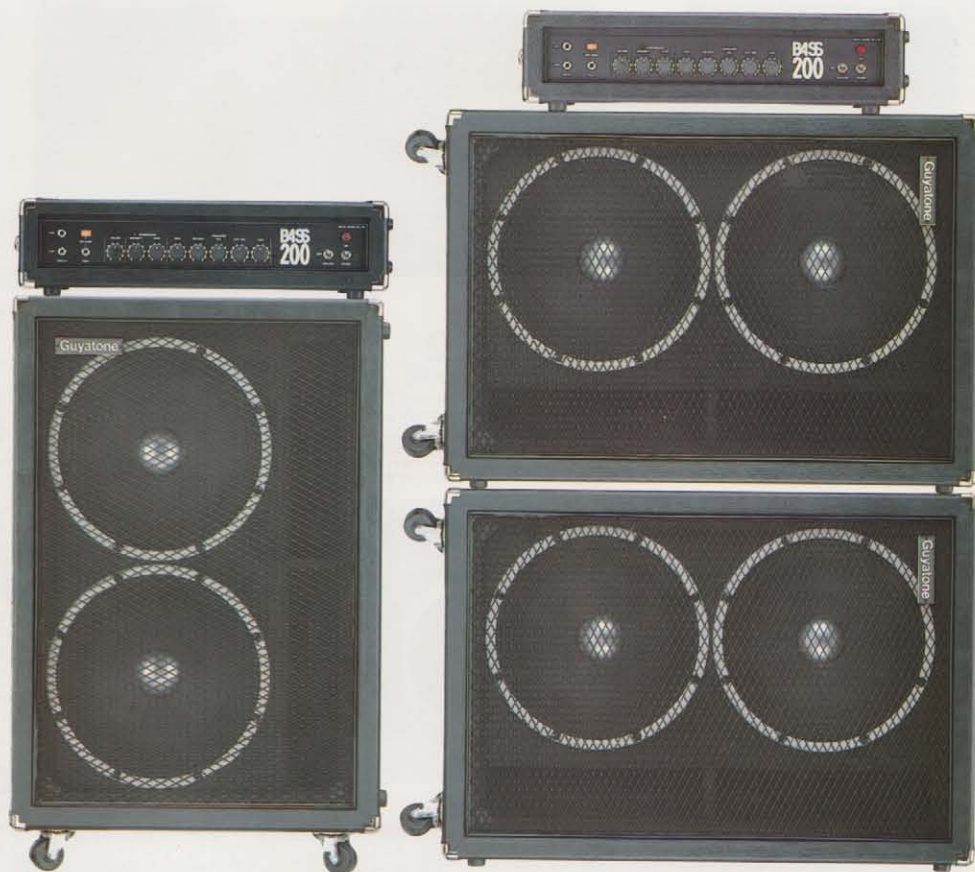


BASS

SERIES



BA-200+BS-120 ¥180,000

BA-200+BS-120×2 ¥280,000

BASS 200

BA-200 ベースアンプ ¥80,000

平均出力200Wを誇るバイパスステーション、トランジスタ2N3055・パラレルプッシュアップルを採用、E弦の解放でも鮮明かつ重厚、歪みを極度に抑したクリアサウンドがたまらない、5バンドイコライザーはあらゆるサウンドバリエーションを創造、リミッター効果やサステイン効果を生み出す強力ベースコンプレッサーも装備して、いまここにベースアンプはひとつの極点に達した。
★平均出力:200W/4Ω、120W/8Ω ★最大出力:400W/4Ω、240W/8Ω ★出力段:2N3055・パラレルプッシュアップル ★コントロール:ボリューム、コンプレッサー(インテンシティー、レベル)、イコライザー(低音、中低音、中音、中高音、高音) ★リモートジャック:コンプレッサーON/OFF ★アウトプット:スピーカー×2、ラインアウト ★寸法:630W×165H×300Dmm ★重量:15kg

BS-120 ベーススピーカー ¥100,000

ヘビーデューティスピーカーSP-382Bをぜひに2本マウント、38cm口径のフルレンジスピーカーとリアロードホーンエンタロージヤにより、そのサウンドはまさに巨響、重低音の充実も2本マウントの大メリット、ヘビー&パワフルで抜群のパフォーマンスだ。もちろん中高音域の指向性にも優れ、速達性のあるメリハリの効いたプロサウンドを身上とする。
★許容入力:120W(RMS) ★スピーカー:38cm×2 ★インピーダンス:8Ω ★エンタロージヤ:リアロードホーン型 ★寸法:635W×975H×380Dmm ★重量:45kg



BASS 60

GA-60B ¥72,000

38cmヘビーデューティスピーカー搭載、耐入力120Wフルレンジからとび出す強力ベースサウンド、地を揺るがすような深く厚いサウンドキャラクター、周波数特性をこまかく調整できる5バンドイコライザーはワイドなサウンドバリエーションを約束、あらゆるベースサウンドにトライしてほしいベースコンプレッサーはエフェクティブ&ユースフル、のびのあるサステインサウンドを生み出す。もちろん大出力時の歪みもクリーンにカット、時代を超えた音の良質。君はどう取り組むか。
★平均出力:60W ★スピーカー:38cmヘビーデューティ型 ★コントロール:ボリューム、コンプレッサー(インテンシティー、レベル)、イコライザー(低音、中低音、中音、中高音、高音) ★ラインアウト、ヘッドホンジャック装備 ★寸法:524W×678H×300Dmm ★重量:27kg



BASS 50

GA-50B ¥55,000

30cmヘビーデューティベーススピーカーを搭載、音の重みが全然違う、ベースコンプレッサー、5バンドイコライザーのフルファンクションでサウンド作りは自由自在。
★平均出力:50W ★スピーカー:30cmヘビーデューティ型 ★コントロール:ボリューム、コンプレッサー(インテンシティー、レベル)、イコライザー(低音、中低音、中音、中高音、高音) ★ラインアウト、ヘッドホンジャック装備 ★寸法:472W×523H×280Dmm ★重量:16kg



BASS 30

GA-30B ¥42,000

ベースシリーズの新星、コンパクトボディに30cmヘビーデューティスピーカーを搭載、5バンドベースコンプレッサー装備で歪みがない、豊かなサウンドを迫力十分に再生する。
★平均出力:30W ★スピーカー:30cmヘビーデューティ型 ★コントロール:ボリューム、コンプレッサー(インテンシティー、レベル)、イコライザー(低音、中音、高音) ★ラインアウト、ヘッドホンジャック装備 ★寸法:415W×430H×250Dmm ★重量:10kg

SOUND NOTE



ベースアンプはとにかく酷使に耐えるヘビーデューティのものを選ぶべきだ。ステージではドラムの破壊的な音量に圧倒されないように、パワフルなベースサウンドが要求される。出力は最低でも50~60W、できれば100W以上のものが望ましい。スピーカー口径はぜひ38cm、そしてエッジやダンパーにも気を配って、ヘビーサウンドのための文字通りヘビーなアンプを選び出そう。

SOUND NOTE



コンプレッサー&イコライザー、これを使いこなせばどんなベースサウンドも思いのまま。ベースコンプレッサーはチョッパー・巻法やバークリップをベースを弾く時に最高のファンクション、インテンシティーツマミを駆使してポップなサウンドを作りたい。5Bイコライザーは各レンジの周波数特性を補正・補強する。低音をより低音に、高音をより高音に充実させることができるわけだ。